

魚沼を 元気にしよう



~「地域んしょ」と「役所んしょ」が一緒に
やらなければならないこと~

愛知県高浜市の取組み

住民と市職員が協力してコミュニティ作りに成功した、愛知県高浜市のお話を聞いてみよう。いろいろな苦労があったかも…

愛知県高浜市は、住民自治の基礎となる「住民力の強化」を進めるため、まちづくり協議会（コミュニティ協議会）を立ち上げ、予算と権限を与え、住民の自治力の育成を進めてきました。

その一方、住民との信頼関係を作るため、「特派員」として各協議会へ職員の配置を行うなど、積極的に市職員の市民活動への参画を奨励しました。

このことで、職員が市民と直に向き合うことになり、「職員力の強化」につながっていきました。

このように、「住民力の強化」と「職員力の強化」が行われたことで、「地域内分権の推進」が図られ、住民自らが公共サービスの担い手となる仕組みづくりが実現しました。

日時 平成25年2月3日(日) 開場▶13:30/開会▶14:00
(16:30終了予定)

会場 魚沼市小出郷文化会館 小ホール

内容 パネルディスカッション

テーマ「先進事例に学ぶ市民と行政の協働とは」



対象 全市民 参加費 無料 申込み 不要

面倒な申込みは「一切なし」。
当日、直接会場にお越しください。

愛知県高浜市からのお客さま

神谷美百合さん：高浜市の職員。コミュニティ作りの仕掛け人。

神谷 義国さん：高浜市のコミュニティ組織の仕切り人。

東京都からのお客さま

館 逸志さん：内閣府の職員。地域活性化のスペシャリスト。

■主催：魚沼市まちづくり委員会 ■共催：魚沼市

■お問い合わせ先：魚沼市役所 企画政策課 まちづくり室 TEL025-792-9752